

HIT-RE 500-SD

2成分製品の安全性情報

発行日: 08/11/2017

改訂日: 08/11/2017

優先日: 19/05/2017

バージョン: 9.1

第1項: キットID

1.1 製品特定名

製品名

HIT-RE 500-SD



製品コード

BU Anchor

1.2 Details of the supplier of the Safety information for 2-Component-products

日本ヒルティ株式会社

神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南2-6-20

〒224-8550 〒 - 日本

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

hiltijapan@hilti.com

第2項: 一般的情報

保管

保管温度: 5 - 25 °C

これらの各コンポーネントにつき安全データシート1枚が付属しています。この表紙ページからコンポーネント安全データシートを切り離さないでください

本製品は適切な試験手順に従って取り扱い、適切な保護具を使用してください

第3項: キット内容

製品分類

GHS分類

健康有害性

皮膚腐食性又は皮膚刺激性 区分1A

皮膚感作性 区分1

生殖毒性 区分1B

環境有害性

水生環境有害性(急性) 区分2

HIT-RE 500-SD

2成分製品の安全性情報

水生環境有害性(長期間) 区分2

ラベル要素

国連GHSに準ずる分類

絵表示 (GHS-JP)



GHS05

GHS07

GHS08

GHS09

注意喚起語 (GHS-JP)

危険

有害成分

エポキシ樹脂、アミン類

危険有害性情報(GHS-JP)

H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H360F - 生殖能への悪影響のおそれ

H411 - 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き(GHS-JP)

P280 - 保護眼鏡、保護服、適切な保護手袋を着用すること。

P262 - 眼、皮膚、衣類につけないこと。

P305+P351+P338 -

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P333+P313 - 皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

P337+P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

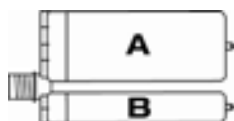
P302+P352 - 皮膚に付着した場合：多量の 水 で洗うこと

追加情報

2-コンポーネントフォイルパックの内容：

コンポーネントA：エポキシ樹脂、反応性希釈剤、無機充填剤

コンポーネントB：アミン硬化剤、無機充填剤



HIT-RE 500-SD

2成分製品の安全性情報

名前	概要	量	ユニット	GHS分類
HIT-RE 500-SD、 A		1	pcs	Skin Corr. 1C、 H314 Skin Sens. 1、 H317 Repr. 1B、 H360 Aquatic Acute 2、 H401 Aquatic Chronic 2、 H411
HIT-RE 500-SD、 B		1	pcs	Skin Corr. 1A、 H314 Skin Sens. 1、 H317 Aquatic Acute 3、 H402 Aquatic Chronic 3、 H412

第4項: 一般的助言

データなし

第5項: 取扱いの指針

一般的措置	漏出物質により滑る危険がある。
環境に対する注意事項	下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。 液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。 環境への放出を避けること。 完全使用済みまたは使用中のカートリッジは、産業廃棄物として行政の指示に従って処分されなければならない 硬化後の樹脂は、家庭ごみとして廃棄が可能。
安全な保管条件	日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。
技術的対策	適用法令を遵守する。
安全取扱注意事項	個人用保護具を着用して下さい。 皮膚、眼との接触を避けて下さい。 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する 妊娠中／授乳期中は接触を避けること。
浄化方法	本物質およびその容器は各自自治体の規定に準拠して安全に廃棄して下さい。 製品は機械的に回収して下さい。 本物質およびその容器は各自自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。 製品は機械的に回収する。 地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。 他の物質から離して保管すること。 地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる

HIT-RE 500-SD

2成分製品の安全性情報

封じ込め方法	他の物質から離して保管すること。
混触禁止物質	漏出物を回収すること。
	発火源
	直射日光
混触禁止製品	強塩基
	強酸

第6項: 応急措置

眼に入った場合	直ちに医師に診断/手当てを受けること。 まぶたをよく開かせて、直ちに大量の水でしっかり洗浄する コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼科医の診察を受ける。
飲み込んだ場合	水を大量に飲ませて下さい。 無理に吐かせてはいけません。 口をすすぐこと。 直ちに医師に連絡すること。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗うこと。 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：直ちに医師に診断/手当てを受けること。
応急措置 一般	被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。 気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。
症状/損傷	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
症状/損傷 眼に入った場合	重篤な眼の損傷
症状/損傷 吸入した場合	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
その他の医学的アドバイスまたは治療	対症的に治療すること。

第7項: 火災時の措置

消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする
消火時の保護具	自給式呼吸器 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。
火災時の危険有害性分解生成物	熱分解により次のものを生成する

HIT-RE 500-SD

2成分製品の安全性情報

二酸化炭素

一酸化炭素

第8項: その他の情報

データなし

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

発行日:2017年05月19日

改訂日:2017年05月19日

優先日:2015年12月14日

バージョン:8.3

第1項: 化学品及び会社情報

1.1. 製品名

製品名	HIT-RE 500-SD、 B
製品コード	BU Anchor

1.2. 物質または混合物について、特定された関連用途、および推奨できない用途

物質/混合物の用途	建設留付け用複合モルタルコンポーネント
推奨用途	

1.3. 安全データシートを提供する供給業者の詳細

仕入先	安全データシート発行部門
日本ヒルティ株式会社	Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南2-6-20	Hiltistraße 6
〒224-8550 〒 - 日本	86916 Kaufering - Deutschland
T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418	T +49 8191 906310 - F +49 8191 90176310
hiltijapan@hilti.com	anchor.hse@hilti.com

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24h Service
	+41 44 251 51 51 (international)
	+81 45 943 6211

第2項: 危険有害性の要約

物質/混合物の分類

GHS分類

健康有害性	皮膚腐食性又は皮膚刺激性 区分1A 皮膚感作性 区分1
環境有害性	水生環境有害性(急性) 区分3 水生環境有害性(長期間) 区分3

危険有害性クラス、危険有害性情報の全文: 第16項を参照

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

ラベル要素

国連GHS(改訂4版、2011年)に準ずるラベル

絵表示 (GHS-JP)



GHS05

GHS07

注意喚起語 (GHS-JP)

危険

危険有害性情報(GHS-JP)

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 (H314)
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)
長期継続的影響によって水生生物に有害 (H412)

安全対策

保護眼鏡、保護服、適切な保護手袋 を着用すること。(P280)
眼、皮膚、衣類につけないこと。(P262)

応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。(P333
+P313)
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。(P337+P313)
皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。(P302+P352)

その他の危険

第3項：組成及び成分情報

3.1. 物質

非該当

3.2. 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号	CAS 番号
			化審法番号	
メタキシリレンジアミン	25 - 40%	C8H12N2	(3)-2888、(3)-	1477-55-0

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

			308	
--	--	--	-----	--

危険有害性情報の全文：第16項を参照

第4項：応急措置

応急措置

応急措置 一般	被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。 気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：直ちに医師に診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	直ちに医師に診断／手当てを受けること。 まぶたをよく開かせて、直ちに大量の水でしっかり洗浄する。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼科医の診察を受ける。
飲み込んだ場合	水を大量に飲ませて下さい。無理に吐かせてはいけない。口をすすぐこと。 直ちに医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
症状/損傷 吸入した場合	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
症状/損傷 眼に入った場合	重篤な眼の損傷。

その他の医学的アドバイスまたは治療

対症的に治療すること。

第5項：火災時の措置

適した消火剤	泡消火剤、乾燥粉末消火剤、二酸化炭素、水噴霧、砂。
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災時の危険有害性分解生成物	熱分解により次のものを生成する、二酸化炭素、一酸化炭素

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共水域に流出しないようにする。
消火時の保護具	自給式呼吸器。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

第6項：漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	漏出物質により滑る危険がある。
非緊急対応者	
応急処置	不要な人員を退避させて下さい。
緊急対応者	
保護具	指定された個人用保護具を使用すること。 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。
応急処置	漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

下水道や公共水域への侵入を防いで下さい。液体が下水道や公共水域に流入した場合、行政に通知して下さい。環境への放出を避けること。
完全使用済みまたは使用中のカートリッジは、産業廃棄物として行政の指示に従って処分されなければならない。
硬化後の樹脂は、家庭ごみとして廃棄が可能。

封じ込め及び浄化方法及び機材

封じ込め方法	漏出物を回収すること。
浄化方法	本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄して下さい。 製品は機械的に回収して下さい。 本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。 製品は機械的に回収する。 地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。 他の物質から離して保管すること。 地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。 他の物質から離して保管すること。
その他の情報	物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

第7項：取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項

安全取扱注意事項	<p>個人用保護具を着用して下さい。</p> <p>皮膚、眼との接触を避けて下さい。</p> <p>飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。</p> <p>妊娠中／授乳期中は接触を避けること。</p>
衛生対策	<p>この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</p> <p>製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。</p> <p>汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</p> <p>汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。</p>

保管

安全な保管条件	日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。
技術的対策	適用法令を遵守する。
混触禁止製品	強塩基、強酸。
混触禁止物質	発火源、直射日光。
熱及び発火源	高温、直射日光を避ける。
保管温度	5 - 25 °C

第8項：ばく露防止及び保護措置

個人用保護具	保護メガネ、手袋、防護服、不必要な暴露を避ける。
手の保護具	<p>適切な保護手袋 を着用すること。</p> <p>浸透時間は衣類を着ていられる最大時間ではありません！一般にはこの時間より短く設定する。混合物、または異なる物質との接触により、保護機能の有効期間が短くなる可能性があります。</p>

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	規格
使い捨て式手袋.	ニトリルゴム (NBR).	6 (> 480分).	> 0, 4	EN 374.

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

眼の保護具

化学用ゴーグルまたはフェイスシールド。

タイプ	用途	特徴	規格
保護メガネ。	ドロップレット。	透明色。	EN 166. EN 170.

皮膚及び身体の保護具

適切な保護服を着用して下さい。



環境への暴露の制限と監視

環境への放出を避けること。

消費者の暴露の制限および監視

妊娠中／授乳期中は接触を避けること。

その他の情報

使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

第9項：物理的及び化学的性質

物理的および化学的な基礎物性に関するデータ

物理的状態	固体
外観	チキソトロピー性ペースト。
色	赤色
臭い	アミン臭に近い
臭気閾値	データなし
pH	11.5
蒸発速度（酢酸ブチル = 1）	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

燃焼性(固体、気体)	不燃性
蒸気圧	データなし
相対蒸気密度 (20 °C)	データなし
比重	データなし
密度	1.41 g/cm ³ DIN EN ISO 1183-3
溶解度	水に溶けない.
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	データなし
動粘性率	データなし
動的粘度	50 Pa.s HN-0333
爆発特性	
酸化特性	データなし
爆発限界	データなし

その他の情報

追加情報なし

第10項: 安定性及び反応性

反応性	腐食性蒸気
化学的安定性	通常の条件下では安定
危険有害反応可能性	追加情報なし
避けるべき条件	直射日光、極度に高温または低温
混触危険物質	強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。 熱分解により次のものを生成する 煙霧 一酸化炭素 二酸化炭素 腐食性蒸気
その他の性質	

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

第11項: 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。

急性毒性 (経口) 区分外

急性毒性 (経皮) 区分外

急性毒性 (吸入) 区分外

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)	
LD50 経口 ラット	1090 mg/kg
LD50 経口	660 mg/kg
LD50 経皮 ラット	> 3100 mg/kg
LD50 経皮	2000 mg/kg
LC50 吸入 ラット (粉塵 / ミスト - mg/l/4h)	1.34 mg/l/4h

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.pH: 11.5

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

生殖細胞変異原性 区分外。

発がん性 区分外。

生殖毒性 区分外。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分外。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分外。

吸引性呼吸器有害性 区分外

HIT-RE 500-SD、 B	
人体を用いた判定	いいえ
液化しない	いいえ
炭化水素	いいえ
多環芳香族炭化水素	いいえ

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

HIT-RE 500-SD、 B	
脂肪族、脂環式または芳香族炭化水素	いいえ
動粘性率 (計算値) (40 °C)	35460.9929078 mm ² /s

第12項: 環境影響情報

毒性

生態系 - 水	長期継続的影響によって水生生物に有害.
水生環境(急性)	水生生物に有害.
水生環境(慢性)	長期継続的影響によって水生生物に有害.
その他の情報	環境への放出を避けること.

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)	
LC50 魚 1	75 mg/l
LC50 他の水生生物 1	20.3 ppb
EC50 ミジンコ 1	15 mg/l
LOEC (慢性)	15 mg/l
NOEC (急性)	10.5 mg/kg
NOEC (慢性)	4.7 mg/l
NOEC 甲殻類 慢性	4.7 mg/l

残留性・分解性

HIT-RE 500-SD、 B	
残留性・分解性	環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある.

生体蓄積性

HIT-RE 500-SD、 B	
生体蓄積性	決定していない

土壤中の移動性追加情報なし

その他の有害な影響

オゾン層への有害性	区分外
-----------	-----

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

その他の有害な影響

追加情報なし

第13項：廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分

国、地域の規制に準拠して廃棄すること、内容物/容器を環境への放出を避けること。

回収/リサイクル業に関する情報について製造業者/供給者に問い合わせること。に廃棄すること。

残余廃棄物

環境への放出を避けること。

汚染容器及び包装

地域の廃棄規則

管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。

第14項：輸送上の注意

欧州危険物鉄道輸送規制/欧州危険物道路輸送規制/国際海上危険物規制/国際航空運送協会に準ずる。

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号			
3259	3259	3259	3259
14.2. 国連正式品名			
アミン類（固体）（腐食性のもの）（他に品名が明示されているものを除く）	AMINES、 SOLID、 CORROSIVE、 N.O.S.	Amines、 solid、 corrosive、 n.o.s.	アミン類（固体）（腐食性のもの）（他に品名が明示されているものを除く）
輸送資料詳細			
UN 3259 アミン類（固体）（腐食性のもの）（他に品名が明示されているものを除く）（m-キシリレンジアミン）、 8、 II、 (E)	UN 3259 AMINES、 SOLID、 CORROSIVE、 N.O.S. (m-Xylylenediamine)、 8、 II		
14.3. 輸送危険物分類			
8	8	8	8

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

ADR	IMDG	IATA	RID
14.4. 容器等級			
II	II	II	II
14.5. 環境有害性			
環境有害性：いいえ	環境有害性：いいえ 海洋汚染物質：いいえ	環境有害性：いいえ	環境有害性：いいえ
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

- 道路輸送

分類コード (ADR)	C8
特別規定(ADR)	274
少量危険物(ADR)	1kg
包装要件(ADR)	P002、IBC08
混合物包装規定 (ADR)	MP10
オレンジブラカード	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <div style="background-color: orange; color: black; padding: 2px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">80</div> <div style="background-color: orange; color: black; padding: 2px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">3259</div> </div>
トンネル制限コード (ADR)	E

- 海上輸送

特別規定 (IMDG)	274
少量危険物(IMDG)	1 kg
包装要件(IMDG)	P002
緊急時計画番号(火災)	F-A
緊急時計画番号(流出)	S-B
積載区分 (IMDG)	A
積荷及び隔離 (IMDG)	Separated from acids.

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

緊急時応急措置指針番号 154

- 航空輸送

PCA包装要件(IATA) 859

特別管制区(PCA)最大積載量(IATA) 15kg

CAO包装要件(IATA) 863

特別規定(IATA) A3

- 鉄道輸送

特別規定(RID) 274

少量危険物(RID) 1kg

包装要件(RID) P002、IBC08

輸送禁止(RID) いいえ

14.7. MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

国内規制

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 航空法の規定に従う。

その他の情報 補足情報なし

第15項: 適用法令

労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）

酸化アルミニウム（政令番号：189）（1～10%）

シリカ（政令番号：312）（20～30%）

メタ-キシリレンジアミン（政令番号：555）（30～40%）

レソルシノール（政令番号：629）（5%未満）

毒物及び劇物取締法 劇物（指定令第2条）

3-（アミノメチル）ベンジルアミン及びこれを含有する製剤。ただし、3-（アミノメチル）ベンジルアミン8%以下を含有するものを除く。（30～40%）

外国為替及び外国貿易法 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

輸出貿易管理令別表第2（輸出の承認）

船舶安全法 腐食性物質（危規則第2，3条危険物告示別表第1）

HIT-RE 500-SD, B

安全データシート

JIS Z 7253:2012

航空法	腐食性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）
港則法	その他の危険物・腐食性物質（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）
特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）	廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの（平10三省告示1号）

第16項：その他の情報

JIS Z 7253 : 2012に準ずる

その他の情報

なし.

SDS_JP_Hilti

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

発行日:2017年05月19日

改訂日:2017年11月08日

優先日:2017年11月08日

バージョン:9.1

第1項: 化学品及び会社情報

1.1. 製品名

製品名	HIT-RE 500-SD、 A
製品コード	BU Anchor

1.2. 物質または混合物について、特定された関連用途、および推奨できない用途

物質/混合物の用途	建設留付け用複合モルタルコンポーネント
推奨用途	

1.3. 安全データシートを提供する供給業者の詳細

仕入先	安全データシート発行部門
日本ヒルティ株式会社	Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南2-6-20	Hiltistraße 6
〒224-8550 〒 - 日本	86916 Kaufering - Deutschland
T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418	T +49 8191 906310 - F +49 8191 90176310
hiltijapan@hilti.com	anchor.hse@hilti.com

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24h Service
	+41 44 251 51 51 (international)
	+81 45 943 6211

第2項: 危険有害性の要約

物質/混合物の分類

GHS分類	
健康有害性	皮膚腐食性又は皮膚刺激性 区分1C 皮膚感作性 区分1 生殖毒性 区分1B
環境有害性	水生環境有害性(急性) 区分2 水生環境有害性(長期間) 区分2

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

危険有害性クラス、危険有害性情報の全文：第16項を参照

ラベル要素

国連GHS(改訂4版、2011年)に準ずるラベル

絵表示 (GHS-JP)



GHS05

GHS07

GHS08

GHS09

注意喚起語 (GHS-JP)

危険

含有

ビスフェノール-A-エピクロロヒドリン樹脂 (平均 MW < 700)
; ホルムアルデヒド、 1-クロロ-2、 3-
エポキシプロパンとフェノールのオリゴマー反応生成物; 1、 6-
ヘキサンジオールジグリシジルエーテル; 1、 3プロパンジオール、 2 エチル-2-
(ヒドロキシメチル) -ポリマー-2- (クロロメチル) オキシラン

危険有害性情報(GHS-JP)

重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷 (H314)
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)
長期継続的影響によって水生生物に毒性 (H411)

安全対策

保護眼鏡、 保護服、 適切な保護手袋 を着用すること。(P280)
眼、 皮膚、 衣類につけないこと。(P262)

応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。(P333
+P313)
眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。(P337+P313)
皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。(P302+P352)

その他の危険

第3項：組成及び成分情報

3.1. 物質

非該当

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

3.2. 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号	CAS 番号
			化審法番号	
ビスフェノール-A- エピクロロヒドリン樹脂 (平均 MW < 700)	25 - 40%			25068-38-6
ホルムアルデヒド、 1-クロロ-2、 3- エポキシプロパンとフェノールのオリ ゴマー反応生成物	10 - 25%			9003-36-5
1、 6- ヘキサジオールジグリシジルエー テル	10 - 25%			933999-84-9
1、 3プロパンジオール、 2 エチル- 2- (ヒドロキシメチル) -ポリマー- 2- (クロロメチル) オキシラン	5 - 10%			30499-70-8

危険有害性情報の全文：第16項を参照

第4項：応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。
気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
新鮮な空気を吸入させて、被災者を休息させて下さい。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で優しく洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
皮膚刺激が生じた場合：直ちに医師に診断／手当てを受けること。

眼に入った場合

直ちに大量の水で洗浄する。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

飲み込んだ場合 口をすすぐこと、水を大量に飲ませて下さい。医師の診断／手当てを受けること。無理に吐かせてはいけません。直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

症状/損傷 皮膚に付着した場合 皮膚刺激。

症状/損傷 眼に入った場合 強い眼刺激。

その他の医学的アドバイスまたは治療

対症的に治療すること。

第5項：火災時の措置

適した消火剤 水噴霧、二酸化炭素、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、砂。

使ってはならない消火剤 強い水流は使用しないで下さい。

火災時の危険有害性分解生成物 熱分解により次のものを生成する、二酸化炭素、一酸化炭素

消火方法 水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。

化学物質の消火活動は慎重に行ってください。

消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。

消火時の保護具 自給式呼吸器。

呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

第6項：漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 漏出物質により滑る危険がある。

非緊急対応者

応急処置 不要な人員を退避させて下さい。

緊急対応者

保護具 指定された個人用保護具を使用すること。

清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

応急処置 漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。環境への放出を避けること。

完全使用済みまたは使用中のカートリッジは、産業廃棄物として行政の指示に従って処分されなければならない。硬化後の樹脂は、家庭ごみとして廃棄が可能。

封じ込め及び浄化方法及び機材

封じ込め方法 漏出物を回収すること。

浄化方法 本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄して下さい。製品は機械的に回収して下さい。

本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。製品は機械的に回収する。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

他の物質から離して保管すること。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

他の物質から離して保管すること。

その他の情報 物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

第7項：取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 個人用保護具を着用して下さい。

皮膚、眼との接触を避けて下さい。

飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。

衛生対策 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件 日光から遮断すること。

混触禁止製品 強塩基、強酸。

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

混触禁止物質	発火源、直射日光。
熱及び発火源	高温、直射日光を避ける。
保管温度	5 - 25 °C

第8項：ばく露防止及び保護措置

個人用保護具 保護メガネ、手袋、防護服、不必要な暴露を避ける。

手の保護具 適切な保護手袋 を着用すること。
浸透時間は衣類を着ていられる最大時間ではありません！一般にはこの時間より短く設定する。混合物、または異なる物質との接触により、保護機能の有効期間が短くなる可能性があります。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	規格
使い捨て式手袋。	ニトリルゴム (NBR)。	6 (> 480分)。	> 0,4	EN 374。

眼の保護具 化学用ゴーグルまたは保護メガネ。

タイプ	用途	特徴	規格
保護メガネ。	ドロップレット。	透明色。	EN 166. EN 170。

皮膚及び身体の保護具 適切な保護服を着用して下さい。



環境への暴露の制限と監視 環境への放出を避けること。
消費者の暴露の制限および監視 妊娠中／授乳期中は接触を避けること。
その他の情報 使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

第9項：物理的及び化学的性質

物理的および化学的な基礎物性に関するデータ

物理的状態 固体

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

外観	チキソトロピー性ペースト。
色	薄灰色
臭い	
臭気閾値	特有の臭気 データなし
pH	データなし
蒸発速度 (酢酸ブチル = 1)	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
燃焼性(固体、気体)	不燃性
蒸気圧	データなし
相対蒸気密度 (20 °C)	データなし
比重	データなし
密度	1.46 g/ml DIN EN ISO 1183-3
溶解度	水に溶けない。
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	データなし
動粘性率	データなし
動的粘度	43 Pa.s HN-0333
爆発特性	本製品は爆発性ではない。
酸化特性	本製品は爆発性ではない データなし
爆発限界	データなし

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

その他の情報

追加情報なし

第10項：安定性及び反応性

反応性

化学的安定性	通常の条件下では安定
危険有害反応可能性	追加情報なし
避けるべき条件	直射日光、極度に高温または低温
混触危険物質	強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。 熱分解により次のものを生成する 煙霧 一酸化炭素 二酸化炭素

その他の性質

第11項：有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入）	区分外

ビスフェノール-A-エピクロロヒドリン樹脂（平均 MW < 700） (25068-38-6)	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg (ラット; OECD 420: 急性経口毒性 - 急性毒性区分法; 実験値)
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg (ラット; 実験値; OECD 402: 急性経皮毒性)
ホルムアルデヒド、1-クロロ-2、3-エポキシプロパンとフェノールのオリゴマー反応生成物（9003-36-5）	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg bodyweight (ラット; 欧州化学機関)
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg bodyweight (ラット; 欧州化学機関)

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

1、6-ヘキサジオールジグリシジルエーテル (933999-84-9)	
LD50 経口 ラット	3010 mg/kg
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.

生殖細胞変異原性

区分外.

発がん性

区分外.

生殖毒性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ.

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分外.

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分外.

吸引性呼吸器有害性

区分外

HIT-RE 500-SD、 A	
人体を用いた判定	いいえ
液化しない	いいえ
炭化水素	いいえ
多環芳香族炭化水素	いいえ
脂肪族、脂環式または芳香族炭化水素	いいえ
動粘性率 (計算値) (40 °C)	29452.05479452 mm ² /s

第12項: 環境影響情報

毒性

生態系 - 水

長期継続的影響によって水生生物に毒性.

水生環境(急性)

水生生物に毒性.

水生環境(慢性)

長期継続的影響によって水生生物に毒性.

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

その他の情報 環境への放出を避けること。

ビスフェノール-A-エピクロロヒドリン樹脂 (平均 MW < 700) (25068-38-6)	
LC50 魚 1	1.2 mg/l (96 h; ニジマス; 致死)
EC50 ミジンコ 1	1.7 mg/l
LC50 魚 2	2.3 mg/l (96 h; ニジマス; 定格濃度)
しきい値 藻類 1	> 11 mg/l (72 h; イカダモ セネデスムス属)
しきい値 藻類 2	4.2 mg/l (72 h; イカダモ セネデスムス属)
1、6-ヘキサンジオールジグリシジルエーテル (933999-84-9)	
LC50 魚 1	30 mg/l
LC50 他の水生生物 1	23.1 mg/l
EC50 ミジンコ 1	47 mg/l
NOEC (急性)	18 mg/l

残留性・分解性

HIT-RE 500-SD、 A	
残留性・分解性	環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある。

生体蓄積性

HIT-RE 500-SD、 A	
生体蓄積性	決定していない
ビスフェノール-A-エピクロロヒドリン樹脂 (平均 MW < 700) (25068-38-6)	
BCF 他の水生生物 1	3 - 31
n-オクタノール/水分分配係数(Log Pow)	>= 2.918 (実験値; EU法 A.8: 分配係数; 25 °C)
生体蓄積性	生体蓄積性の可能性は低い。(BCF < 500)

土壌中の移動性

ビスフェノール-A-エピクロロヒドリン樹脂 (平均 MW < 700) (25068-38-6)	
表面張力	0.0 587-0.0589、20 °C

その他の有害な影響

オゾン層への有害性	区分外
その他の有害な影響	追加情報なし

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

第13項：廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること、内容物/容器を環境への放出を避けること、に廃棄すること。
残余廃棄物	環境への放出を避けること。
汚染容器及び包装	
地域の廃棄規則	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。

第14項：輸送上の注意

欧州危険物鉄道輸送規制/欧州危険物道路輸送規制/国際海上危険物規制/国際航空運送協会に準ずる。

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号			
輸送規則の定義上危険物に該当しない。			
14.2. 国連正式品名			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.3. 輸送危険物分類			
非該当	非該当	非該当	非該当
非該当	非該当	非該当	非該当
14.4. 容器等級			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性			
環境有害性：はい	環境有害性：はい 海洋汚染物質：はい	環境有害性：はい	環境有害性：はい
環境有害性物質例外を適用(液体量≤5リットルまたは固体の正味質量≤5kg)			
ADR特別規定 SP375、 IATA-DGR 特別規定 A197 そして IMDG-Code 2.10.2.7によっては制限されていない。			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

- 道路輸送

HIT-RE 500-SD, A

安全データシート

JIS Z 7253:2012

改訂情報

項	変更アイテム	変更	コメント
3.	組成及び成分情報,	変更,	

SDS_JP_Hilti

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。